

(3~5歳児用解説)

ちゅういっぷ組

1月12日(水)~1月21日(金)

~保護者の方へ~

*うきうきタイムの記録(様子)をご覧ください際に解説(①~③)をお読みいただき、ご参考ください。

~フレスレット作り(ヘアゴムを使って)~

★細かい作業に集中し、持続して取り組むことが多くなった子どもたち。身近なフォークを用いながら編み物(ゴム編み)ができることを図書室の絵本で見つけたことから、ゴム編みが始まりました。

★小さな素材を使い、ヘアゴムを掛ける順番や外す順番等を友達同士で教え合いながら取り組んでいました。

④ ★には、保育教諭の働きかけや工夫・しかけ、環境構成、活動に至るまでの経緯等を記載しています。

「上にゴムを通してから外すんだよ。私はフレスレットに挑戦しようかな。腕に合わせて長さを見てみよう。」

*自分が作りたい長さを腕にあてて確認し、イメージしながら作っています。

<豊かな感性と表現>

「ゴムをフォークから外すのが難しいんだよね。どんな風に編んだか見せて。」

*友達の作っている様子を見ながら、作り方を確認し、作品の形をイメージしています。

<言葉>

② 吹き出しの中には、子ども同士の対話(やり取り)を記載しています。対話の中で友達の意見を聞いたり、取り入れたいしながら、活動が展開したり、時には失敗しながら試行錯誤する姿を記載しています。年齢よりの気付きの違いにも是非、着目してください。

「私は、こんなに長くなってきた」

① *の下線部には、活動でどんな学び得られたのか、詳しく解説しています。次の活動への繋がりが展開していく様子について触れています。

を、フウキラの指輪を作るよ。」

*プレゼントで渡す喜びや受け取る人の気持ちを思い浮かべて作っています。

<豊かな感性と表現>

③ <>には、「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を記載しています。幼児の発達等を踏まえて、具体的な姿をイメージしつつ豊かな教育活動を取り入れられるようになっています。詳しくは、別紙に10の姿の解説について添付しておりますので、ご覧ください。